

ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 236



*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の () の数字は請求記号です。)

(問) 漫画『この世界の片隅に』で主人公のすずが着ているアップパッパという洋服を紹介した図書はあるか。

(答) 昭和館のホームページにある図書検索機能で調べてみましょう。

検索対象を **図書** に選択

フリーワード → **アップパッパ** で検索 → **23件**ヒット

キーワードを追加すると件数を絞り込むことができます。

フリーワード → **アップパッパ** **服装** → **5件**ヒット

開架の図書をお探しの場合は、「資料詳細」画面で保管場所を確認してください。

こちらのキーワードでは5件中2件が開架図書でした。

『洋服と日本人』(383.1/157 開架一般 000042661)

『日本人のすがたと暮らし』(383.1/D23 開架一般 000061864)

アップパッパは昭和初頭より普及した簡易服です。着やすく簡単に手作りができることから、多くの女性に親しまれました。デザインは不定型で、外出用の洋服ではなかったようです。自宅のほか近所へ買い物に出かける際に着用することもあったようです。

『この世界の片隅に 中』(726/Ko95/2 開架漫画 060006195)でも、すずがアップパッパを着て配給を受け取りに出かけています。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

戦争の記憶を引き継ぐ

昭和 20 年（1945）8 月 15 日正午の玉音放送により、軍人・軍属、民間人約 310 万人が犠牲となった太平洋戦争が終結しました。

あの日から 75 年が過ぎ、戦争を知る世代は時の流れとともに高齢化し、戦後生まれの世代が戦争体験者から当時の話を聞く機会も激減しています。

開戦の年である昭和 16 年（1941）以前生まれの人口が総人口に占める割合を調べると、戦後 30 年目の 50 年には約 44%、50 年目の平成 7 年（1995）には約 28%、70 年目の 27 年には約 14%と変化しています。現在、20 歳以下の世代では、物心付いたころから身内に戦争体験者がいなかったという人も多いのではないのでしょうか。

このような状況から、近年では戦争を知らない世代がどのように戦争の記憶を後世に引き継いでいくかということが課題となっており、各自治体や学校、団体の取り組みがニュースや新聞等でも取りあげられています。

昭和館では、戦没者遺族をはじめとする戦中・戦後を生きた人びとが経験した労苦を後世代に伝えるため、4 階 図書室で戦争体験談をはじめとする図書、雑誌などの文献資料を、5 階 映像・音響室で証言映像（オーラルヒストリー）などの映像資料や当時の写真、音響資料を提供し、6・7 階の常設展示室では実物資料を展示しています。そのほか語り部育成事業を実施し、戦争を知らない世代が戦争について学び、同じく戦争を知らない世代に語り継ぐ活動を行っています。

守られるべき存在である子ども世代、夢を持ち社会に羽ばたこうとしている若者世代、守るものができた大人世代、それぞれの年齢により、戦争関連の資料や情報を見聞きし感じることは異なることでしょう。昭和の時代が遠くなりつつある今、戦争の記憶が風化することがないように、先の大戦について学び知る場として、当館をご利用いただけますと幸いです。

【参考文献】

『昭和館 常設展示ガイドブック』（069/Sh97 開架昭和館刊行物）

『援護 50 年史』（369.39/E61 開架大型）

e-Stat 政府統計の窓口 (<https://www.e-stat.go.jp/>)

「人口推計/長期時系列データ 我が国の推計人口（大正 9 年～平成 12 年）」

「人口推計/長期時系列データ（平成 12 年～27 年）」



ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ NO. 236

2020 年 8 月 20 日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1